

↓ 当案内及び過去に発行した案内は弊社ウェブサイト(<https://www.medience.co.jp/>)よりPDF形式にてダウンロードできます。

新規受託項目のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さてこのたび、下記項目の検査受託を開始することとなりましたのでご案内いたします。

弊社では皆様のご要望にお応えすべく、今後とも検査の新規拡大に努めてまいります。

敬具

記

新規受託項目

- [12298] ヘリコバクター・ピロリ抗体：LA

受託開始日

- 2021年4月1日(木)



ヘリコバクター・ピロリ抗体：LA

ヘリコバクター・ピロリ抗体検査は、内視鏡を用いずにピロリ菌の感染の有無を調べる非侵襲的な検査です。ピロリ菌の感染により、胃粘膜局所に免疫反応が惹起されると抗体が産生されます。本検査は、この抗体を測定することで間接的にピロリ菌に感染したかどうかを調べます。

国内で販売されているヘリコバクター・ピロリ抗体の測定試薬は複数存在しますが、弊社ではピロリ菌感染診断項目として、新たにH.ピロリ-ラテックス「生研」/デンカ株式会社の測定試薬を用いた検査の受託を開始します。

従来、ヘリコバクター・ピロリ抗体検査は、陰性高値の際に現感染・既感染例が含まれてしまうという問題がありました。本検査の測定試薬は、日本ヘリコバクター学会 胃癌リスク評価に資する抗体法適正化委員会からの勧告において、添付文書のカットオフ値を用いることでピロリ菌未感染例と感染例（現感染および既感染）の最適診断精度が得られると示されています。

検査要項

項目コード	12298
検査項目名	ヘリコバクター・ピロリ抗体：LA ^{*1,2,3}
検体量	血清 0.4mL [容器番号：01番]
保存方法	冷蔵
検査方法	LA（ラテックス凝集比濁法）
基準値	陰性（-） （10 U/mL 未満）
所要日数	2～3日
検査実施料	80点 ^{*4} （[D012] 感染症免疫学的検査「12」ヘリコバクター・ピロリ抗体）
判断料	144点（免疫学的検査判断料）
報告下限	3 U/mL 未満
報告上限	100 U/mL 以上
報告桁数	整数、有効3桁
備考	*1：測定試薬は、H.ピロリ-ラテックス「生研」/デンカ株式会社です。 *2：除菌判定は、除菌終了後6カ月以降にご提出ください。 *3：除菌判定は除菌前後、同一試薬による抗体価比較を行い判断してください。 *4：ヘリコバクター・ピロリ感染診断の保険診療上の取扱いについては「ヘリコバクター・ピロリ感染の診断及び治療に関する取扱いについて」（平成12年10月31日保険発第180号）に即して行う必要があります。

（お知らせ）

ピロリ菌感染診断項目の [05103] ヘリコバクター・ピロリ抗体《ラテックス凝集比濁法》（測定試薬：LZテスト「栄研」 H.ピロリ抗体/栄研化学株式会社）は、2021年10月1日（金）受付日分より、当該検査への変更を予定しております。詳細につきましては、改めてご案内させていただきます。

参考文献

- 伊藤公訓, 他: 日本ヘリコバクター学会誌 22 (1): 51-57, 2020.
青山伸郎, 他: 日本ヘリコバクター学会誌 21 (2): 112-120, 2020.